

<第75回キャンパス・サミット>

平成23年2月22日

社会環境学部「ビオトープ」及び「福工大前商店会活性化プロジェクト」報告

坂井宏光

1. **ビオトープ活動**～ 福工大構内の里山・ビオトープは平成18年3月に産声を上げてから、5年が経過しようとしています。その間、地域の皆様と学生達が可能な限り自然状態を維持・保全し、自然観察会などで交流し、大いなる自然の営みや恵みを楽しみながら、次の世代に受け継いできました。

平成22年度のビオトープ活動は4月29日(木)第16回で春、7月3日(土)第17回で夏、10月16日(土)第18回で秋、12月4日(土)第19回で冬と里山・ビオトープ自然観察会を4回開催しました。地域の皆様と学生達が延べ98人の参加をいただきました。また、和白東校区の夏祭りにも参加しました。さらに、11月20日(土)に合同ゼミ活動で学生達が近隣のNPO法人、小学校や行政関係者などに呼びかけてビオトープ活動報告会や交流会を開催し、30人の参加で福岡県ビオトープ・ネットワークづくりを行いました。

今後とも、福工大構内の貴重な里山・ビオトープでの自然観察会などを通じて、地域環境保全や地域の豊かな環境創生に貢献できる**環境リーダーの育成の拠点**として継続的に活動を行っていきたいと考えています。

2. **福工大前商店会活性化プロジェクト**～ ゼミ活動の一環として、平成21年10月から福工大前商店会の活性化プロジェクトに取り組んでいます。福工大前駅の駅長さんのご厚意により、改札を入れて小倉駅方面ホームに降りる手前の壁面に「**商店会の加盟店を紹介するポスター**」を掲示しています。現在、第13回「**辛子めんたいの島本**」を掲示中で、来月から第14回「**お茶の森尾園**」を掲示する予定です。これで物販・飲食品関係がほぼ終了しました。

続いて、サービス業関連のお店で第15回「**アートボックス21**」、第16回「**Sai(彩)**」を準備中です。

1月21日に1回～12回のお店に商店会活性化について、ポスターなどの効果や要望などのアンケート調査を実施しました。その結果の一部を紹介すると、

- (1) 満足度では5段階評価で最高満足度5が5件(42%)、満足度4が6件(50%)満足度3が1件(8%)でした。
- (2) ポスター掲示による効果では、効果ありが5件(50%)、効果なしは0件(0%)、わからない5件(50%)でした。
- (3) その他、ポスターの改善点、各店舗の魅力づくりや活気のある商店街づくり等に関する意見をいろいろな視点から書いて頂いています。

今後もゼミ生達は、福工大前商店会活性化のためにポスター制作や様々な取り組みで商店会や地域の皆様と共に連携していきたく張り切っています。